

# \* サッカーチームと連携したまちづくり について

河内長野市

## \* 1. これまでの経過について

- 平成26年10月 「南花台スマートエイジング・シティ」団地再生モデル事業立ち上げ
- 平成27年10月 (株)コノミヤより空き店舗を無償で貸し受け「コノミヤテラス」整備
- 平成28年 3月 第5次総合計画に「丘の生活拠点」として位置付け
- 平成29年 4月 南花台西小跡地を活用した錦秀会看護専門学校誘致（開校）
- 平成29年12月 UR都市機構において『UR南花台団地集約型団地再生事業』着手
- 平成30年 2月 『南花台地区「丘の生活拠点」に関するまちづくり連携協定』締結  
※UR都市機構・河内長野市・関西大学の3者連携協定
- 平成30年12月 『南花台地区「丘の生活拠点」形成に向けたまちづくり連携協定』締結  
※(株)コノミヤ・河内長野市・関西大学の3者連携協定
- 令和 2年10月 河内長野市と(株)スペランツァ大阪「ホームタウン契約」を締結
- 令和 2年12月 UR南花台団地集約跡地の活用方針に関するアンケート実施



## \* 2.UR南花台団地集約事業に伴う跡地活用（案）

### ■ 活用方針 1

## 地域の活力を高め、子育て世代に魅力ある場の創出

アンケート、ヒアリング、ワークショップ等の結果より子育て世代が魅力を感じる場、憩いの場、多世代が交流できる場の整備を目指す。

## \* 2.UR南花台団地集約事業に伴う跡地活用（案）

### ■ 活用方針 2

**まちづくりの新たな可能性を高め、連携を創出  
できる機能の誘致**

連携が見込め、継続的なまちづくりに寄与する機能の誘致を目指す。

## \* 2.UR南花台団地集約事業に伴う跡地活用（案）

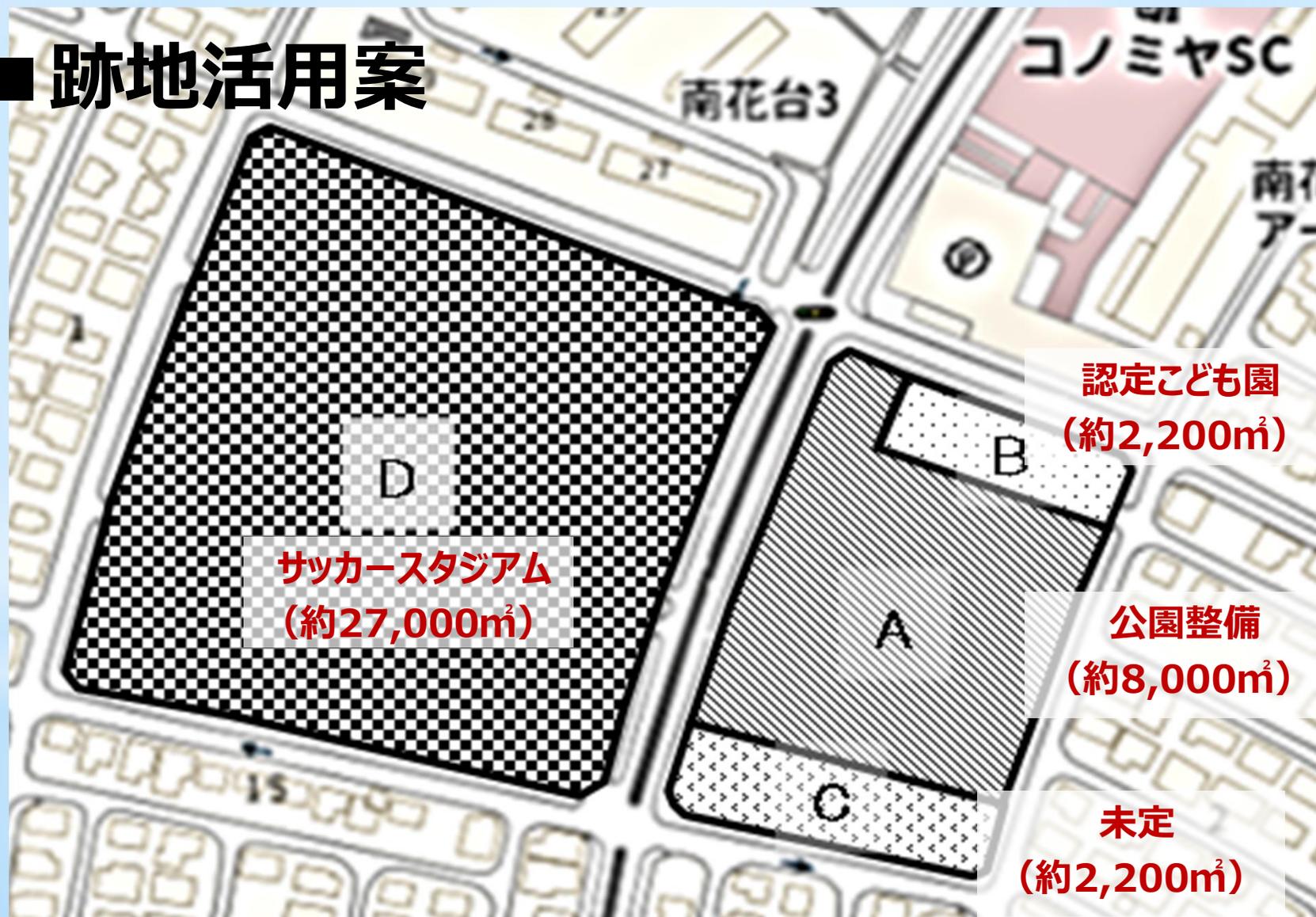
### ■ 活用方針 3

## 将来にわたり、まちづくりの再編可能な土地利用の実現

20年・30年後のまちの再編を見越し、用地分割を最小限にし、可能な限り一体的な土地利用を図る。

## \* 2.UR南花台団地集約事業に伴う跡地活用（案）

### ■ 跡地活用案



## \* 2.UR南花台団地集約事業に伴う跡地活用（案）

### ■ 跡地活用案

#### Aゾーン 公園整備

周辺に点在する公園の一部を集約し、まちの中央に、安心して多世代が集える公園を整備

#### Bゾーン 認定こども園

南嶺保育園が認定こども園として移転

#### Cゾーン ※未定

公園と一体的に活用することができることにより効果性を高める機能を誘致

#### Dゾーン サッカースタジアム

サッカーチームと連携したまちづくりを生み出すサッカースタジアム整備

### \* 3. スタジアム建設について

～サッカーチームと連携したまちづくり～

#### (1) まちづくりの目標（開発団地の再生に必要な要素）

開発団地再生モデルの構築を目指してきた「南花台スマートエイジング・シティ」団地再生モデル事業を通じ、開発団地を維持・発展させるためには、下記4要素の一体的な推進が必要不可欠であることを確認した。

- ①暮らし続けられるための**生活利便性**向上
- ②新たな担い手による**地域活動**創出
- ③地域内**経済循環**創出
- ④新たな住民を呼び込む**まちの魅力**向上

### \* 3. スタジアム建設について

～サッカーチームと連携したまちづくり～

#### (2) サッカーチームと連携したまちづくりへの期待

- ① チームが新たな担い手となり、これまでなかった**地域活動を創出**
- ② 交流人口増加に伴う**生活機能**の維持
- ③ 交流人口増加に伴う地域内**経済循環**の創出
- ④ サッカーチームの本拠地を持つまちとして、新たな**娯楽**や盛り上がりの創出による**まちの魅力向上**

# \* 3. スタジアム建設について

## ～サッカーチームと連携したまちづくり～

### (3) スタジアムの規模 (想定)

- WEリーグ基準
- 観客席：5,000席以上
- ピッチの仕様：原則天然芝
- その他必要となる主な施設
  - ・更衣室（選手・審判）
  - ・ミーティングルーム
  - ・運営本部室
  - ・記録室
  - ・放送室
  - ・医務室
  - ・授乳室
  - ・記者室 など



整備イメージ

## \* 3. スタジアム建設について ～サッカーチームと連携したまちづくり～

### (4) スタジアム整備事業スキーム (想定)

#### ① 建設費 (用地費含む)

- 財源 企業版ふるさと納税 その他寄附  
国費 (補助金)

**※市の財源負担なし**

- 建設主体 河内長野市

企業版ふるさと納税、国費の導入を見込むことから市が事業主体

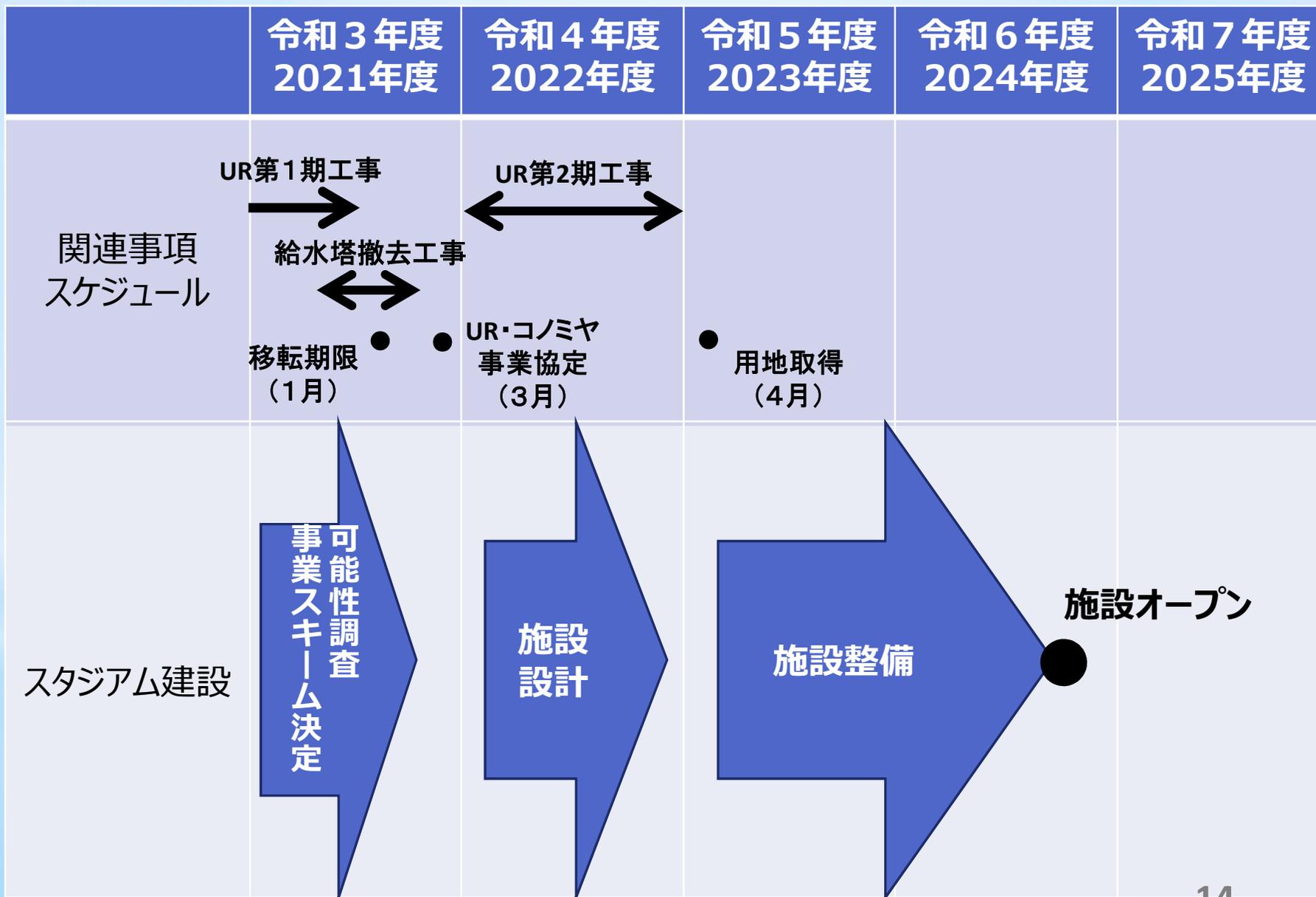
#### ② 施設維持管理費

- 管理形態 指定管理
- 管理者 (株)スペランツァ大阪 (チーム運営会社)
- 指定管理料 無償

## \* 4. スタジアム建設に向けた主な検討事項

- スタジアム建設に係る住民ニーズ調査  
(アンケート・ヒアリング・ワークショップなど)
- スタジアム建設に係る課題整理及び解決策の検討  
(交通量調査など実施)
- 他市事例調査・官民連携の施設整備
- 事業スキームの決定
- スタジアム管理手法の検討

# \* 6. UR南花台団地集約事業のスケジュール（想定）



# \* 7. 南花台地域住民の合意形成に向けた取組み等

	7月	8月	9月	10月	11月
説明会	● サッカーチームと 連携したまちづ くり説明会 (7/25)				
アンケート		↔ UR団地集約に 係るアンケート			
ワークショップ			← UR団地集約に係る ワークショップ・イベント等		
その他	← 可能性調査 (交通量・人流・事例など)				